

令和2年1月30日

## 令和元年12月期観測資料

### 1 観測結果概要

令和元年12月期(以下「今月期」という。)に、インターネットとの接続点に設置したセンサーにおいて検知したアクセス件数は、一日・1IPアドレス当たり5,463.5件で、令和元年11月期(以下「前月期」という。)と比較して432.7件(8.6%)増加しました。また、着信元(送信元)IPアドレス数は、一日当たり47,712.6個で、前月期と比較して5,147.4個(9.7%)減少しました。

不正侵入等のシグネチャを用いた検知件数は、一日・1IPアドレス当たり894.6件で、前月期と比較して68.9件(8.3%)増加しました。また、着信元(送信元)IPアドレス数は、一日当たり6937.6個で、前月期と比較して276.6個(4.2%)増加しました。

DoS攻撃被害検知件数は、一日当たり8,946.7件で、前月期と比較して2,077.6件(30.2%)増加しました。また、着信元(送信元)IPアドレス数は、一日当たり341.1個で、前月期と比較して77.2個(29.3%)増加しました。

## 2 センサーにおけるアクセス検知の観測結果

### 2-1 宛先ポート別アクセス検知件数

表 2-1 宛先ポート別検知件数(今月期順位)

今月期 順位	前月期 順位	ポート	今月期件数 <sup>i</sup>	前月期比 <sup>i</sup>
1位	1位	23/TCP	371.08 件	-24.5% (-120.56 件)
2位	2位	445/TCP	241.21 件	-6.9% (-17.82 件)
3位	3位	1433/TCP	214.64 件	-6.1% (-14.05 件)
4位	24位	123/UDP	178.59 件	+942.0% (+161.45 件)
5位	4位	80/TCP	77.71 件	-26.6% (-28.22 件)

表 2-2 宛先ポート別検知件数(増加順位)

増加 順位	ポート	今月期件数 <sup>i</sup>	前月期比 <sup>i</sup>	今月期 順位	前月期 順位
1位	123/UDP	178.59 件	+942.0% (+161.45 件)	4位	24位
2位	8545/TCP	62.68 件	+60.3% (+23.58 件)	6位	12位
3位	34402/TCP	14.44 件	- <sup>ii</sup> (+14.39 件)	26位	- <sup>ii</sup>
4位	34403/TCP	14.40 件	- <sup>ii</sup> (+14.36 件)	29位	- <sup>ii</sup>
5位	34298/TCP	14.41 件	- <sup>ii</sup> (+14.33 件)	27位	- <sup>ii</sup>

表 2-3 宛先ポート別検知件数(減少順位)

減少 順位	ポート	今月期件数 <sup>i</sup>	前月期比 <sup>i</sup>	今月期 順位	前月期 順位
1位	23/TCP	371.08 件	-24.5% (-120.56 件)	1位	1位
2位	80/TCP	77.71 件	-26.6% (-28.22 件)	5位	4位
3位	60001/TCP	12.78 件	-68.1% (-27.25 件)	34位	10位
4位	445/TCP	241.21 件	-6.9% (-17.82 件)	2位	2位
5位	9000/TCP	16.83 件	-50.3% (-17.05 件)	24位	14位

<sup>i</sup> 一日・1IP アドレス当たり。

<sup>ii</sup> 前月期のアクセス件数が僅かなため、前月期比及び前月期順位は記載していません。

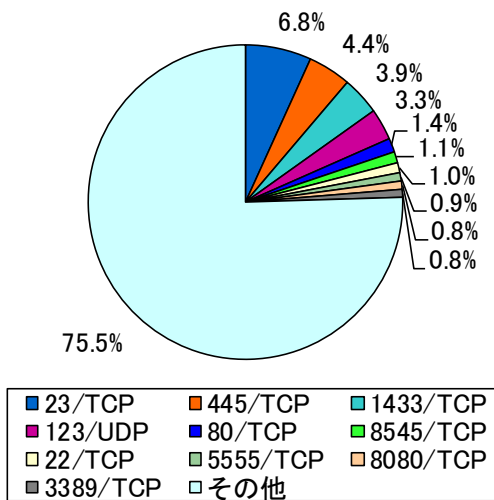


図 2-1 宛先ポート別比率(全て) <sup>i</sup>

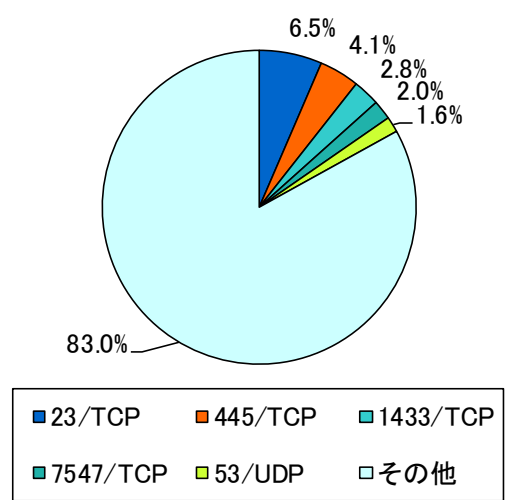


図 2-2 宛先ポート別比率(日本国内)

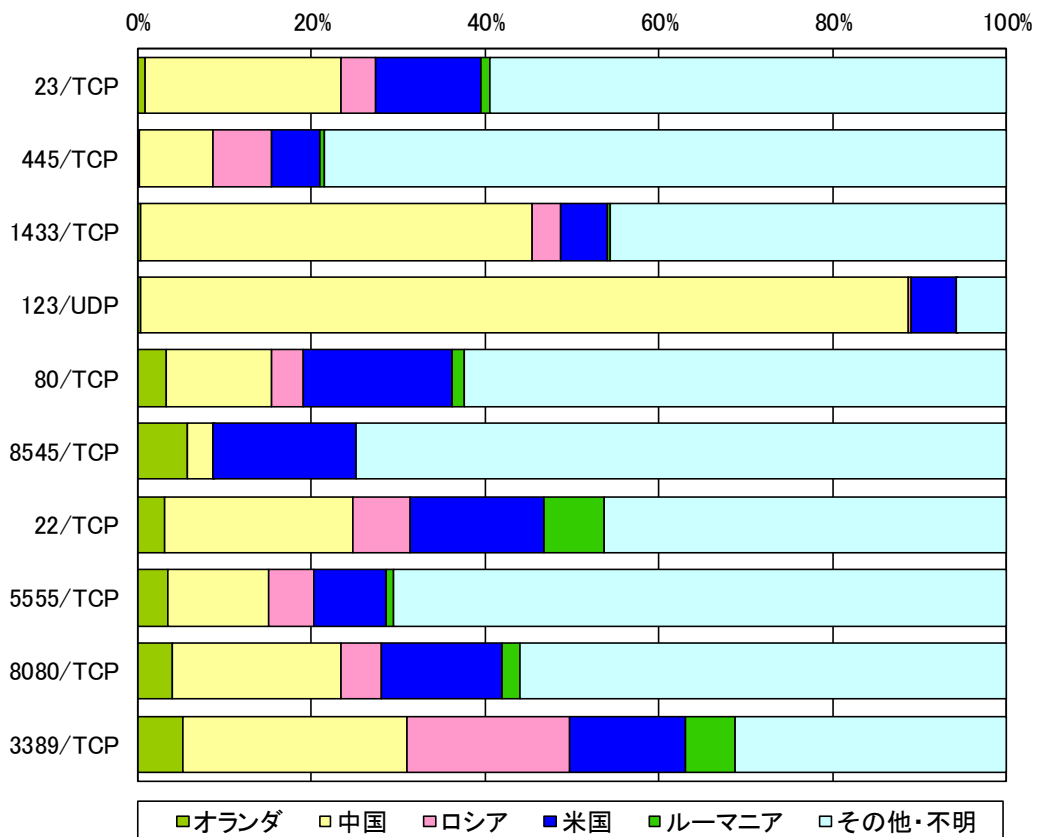


図 2-3 宛先ポート別上位の着信元国・地域別比率 <sup>ii</sup>

<sup>i</sup> 当データは、小数第二位で四捨五入しているため合計が 100%にならないことがあります。以降の円グラフも同様です。

<sup>ii</sup> 着信元国・地域については、判明した着信元(送信元)IP アドレスが当該国・地域に割り当てられていることを指しており、踏み台となっているなどにより、送信者の所在と一致していない場合があります。以降も同様の表記です。

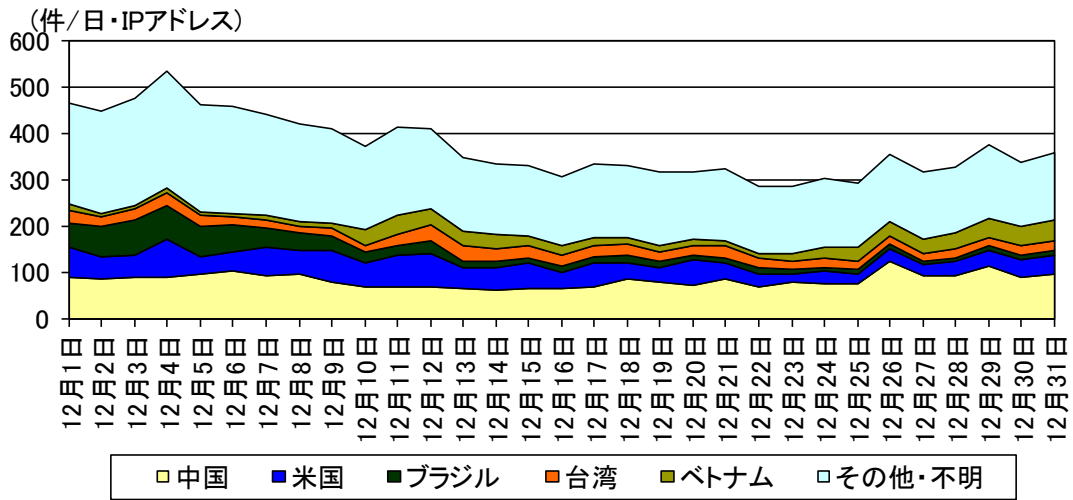


図 2-4 センサーのポート 23/TCP における検知件数の推移

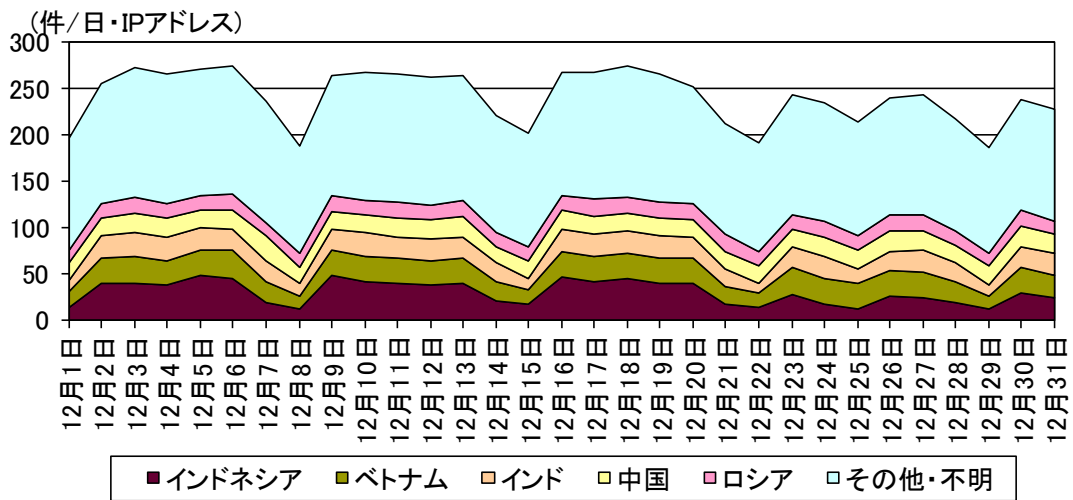


図 2-5 センサーのポート 445/TCP における検知件数の推移

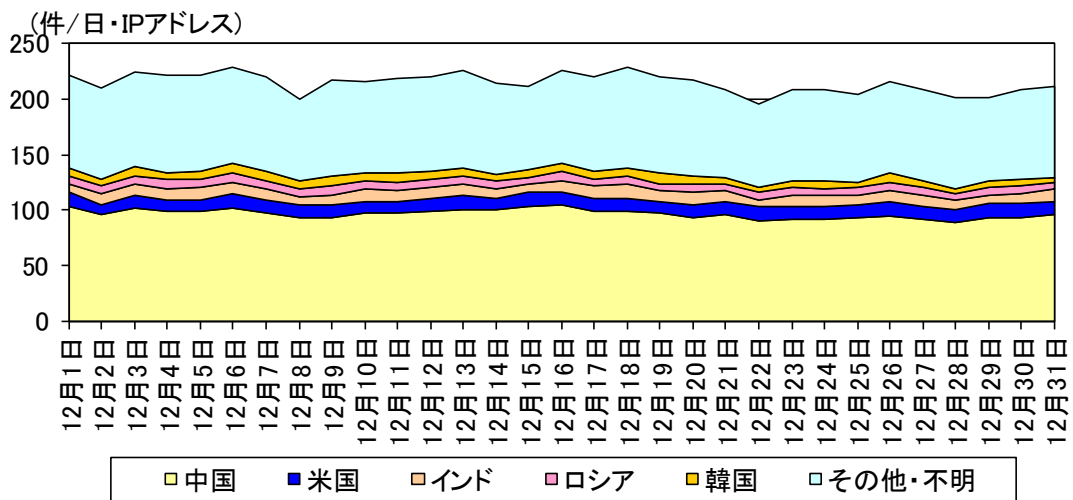


図 2-6 センサーのポート 1433/TCP における検知件数の推移

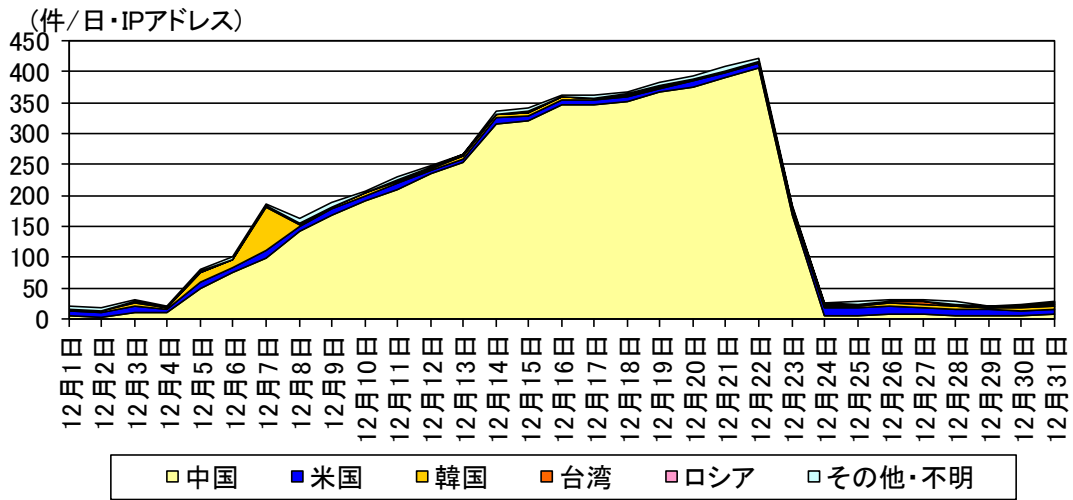


図 2-7 センサーのポート 123/UDP における検知件数の推移

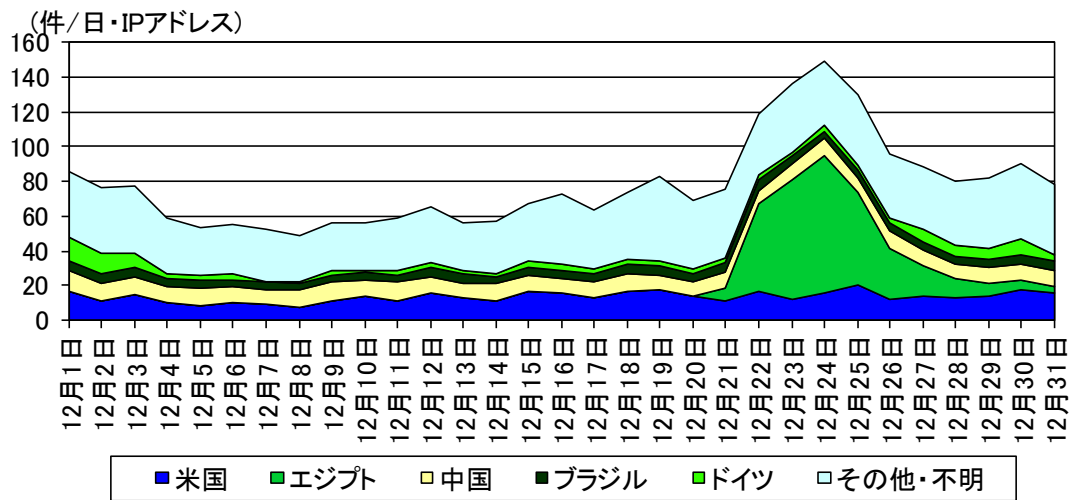


図 2-8 センサーのポート 80/TCP における検知件数の推移

## 2-2 着信元国・地域別アクセス検知件数

表 2-4 着信元国・地域別検知件数(今月期順位)

今月期 順位	前月期 順位	国・地域	今月期件数 <sup>i</sup>	前月期比 <sup>i</sup>
1位	1位	オランダ	1,413.88 件	+15.0% (+183.93 件)
2位	3位	中国	967.03 件	+47.1% (+309.58 件)
3位	2位	ロシア	795.93 件	-5.2% (-43.56 件)
4位	4位	米国	525.30 件	-8.6% (-49.38 件)
5位	6位	ルーマニア	233.41 件	+91.5% (+111.55 件)

表 2-5 着信元国・地域別検知件数(増加順位)

増加 順位	国・地域	今月期件数 <sup>i</sup>	前月期比 <sup>i</sup>	今月期 順位	前月期 順位
1位	中国	967.03 件	+47.1% (+309.58 件)	2位	3位
2位	オランダ	1,413.88 件	+15.0% (+183.93 件)	1位	1位
3位	ルーマニア	233.41 件	+91.5% (+111.55 件)	5位	6位
4位	スイス	115.18 件	+181.6% (+74.28 件)	7位	21位
5位	ウクライナ	102.05 件	+145.4% (+60.47 件)	9位	20位

表 2-6 着信元国・地域別検知件数(減少順位)

減少 順位	国・地域	今月期件数 <sup>i</sup>	前月期比 <sup>i</sup>	今月期 順位	前月期 順位
1位	スペイン	4.99 件	-95.9% (-115.40 件)	45位	7位
2位	米国	525.30 件	-8.6% (-49.38 件)	4位	4位
3位	ロシア	795.93 件	-5.2% (-43.56 件)	3位	2位
4位	フランス	59.34 件	-41.9% (-42.86 件)	13位	9位
5位	台湾	52.47 件	-40.0% (-34.95 件)	16位	11位

<sup>i</sup> 一日・1IP アドレス当たり。

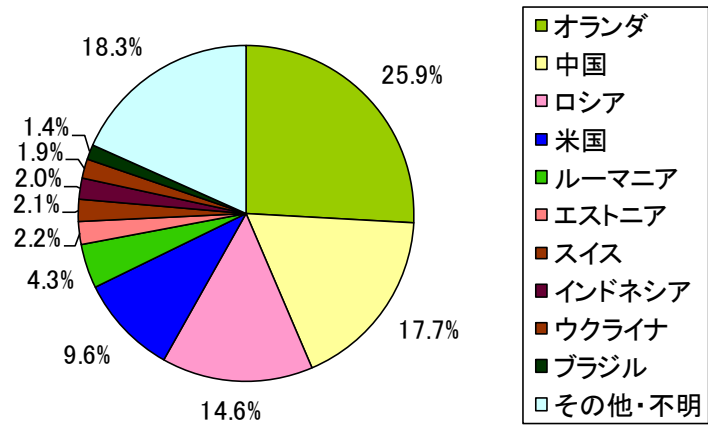


図 2-9 着信元国・地域別比率

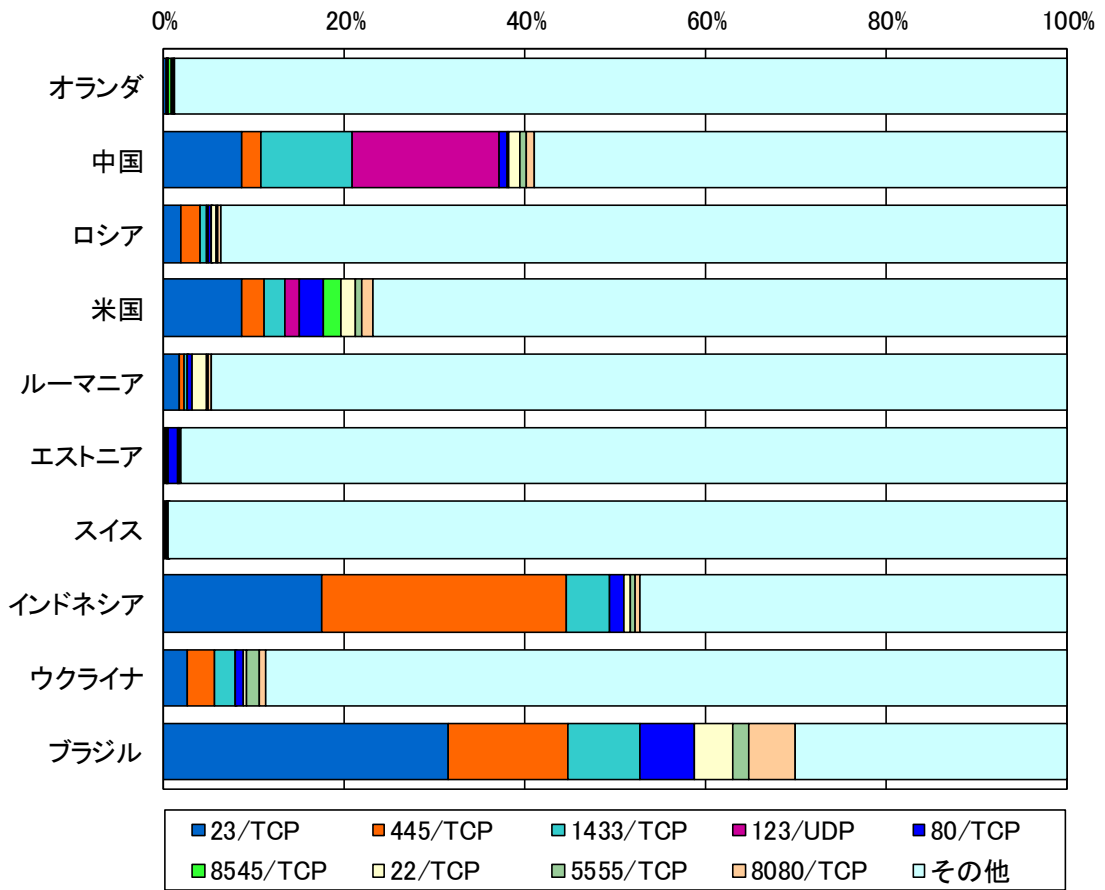


図 2-10 着信元国・地域別上位の宛先ポート別比率

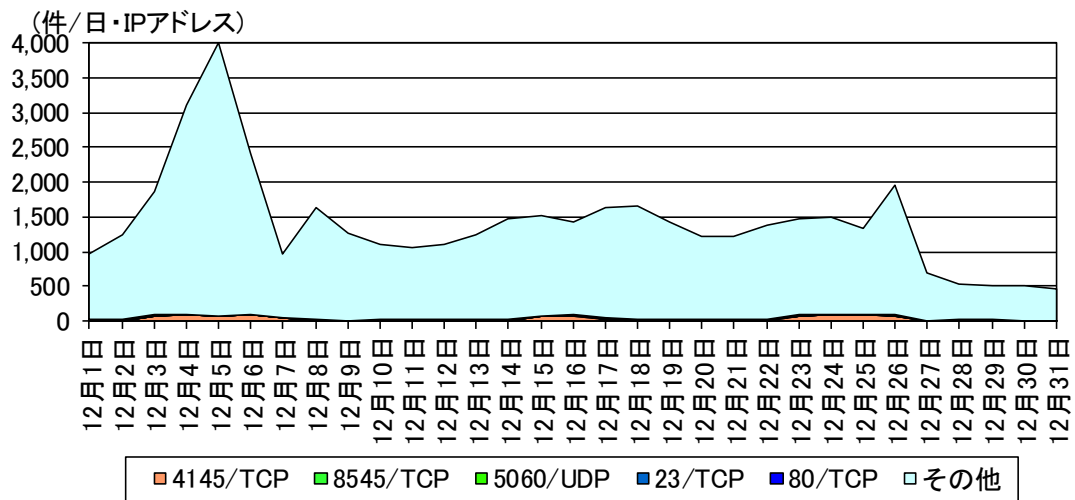


図 2-11 オランダからの検知件数の推移

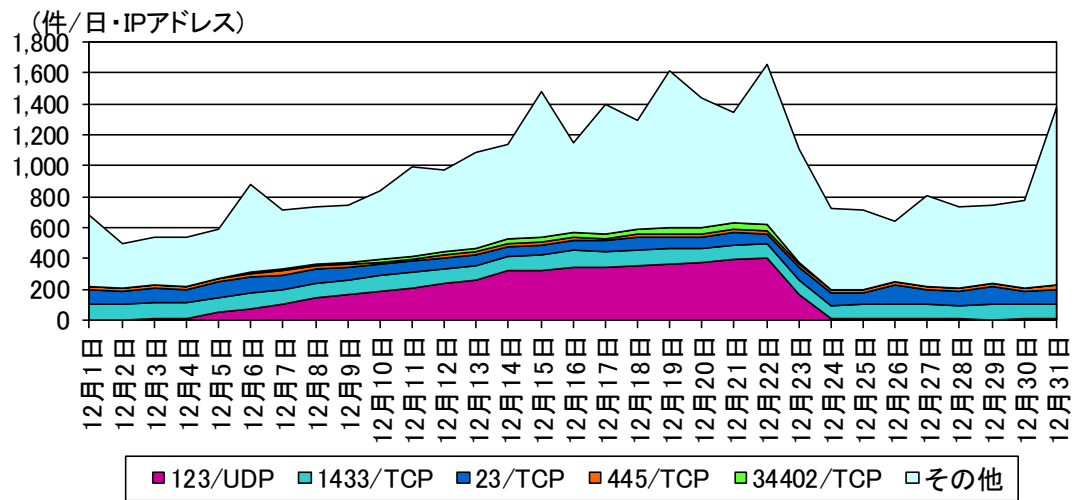


図 2-12 中国からの検知件数の推移

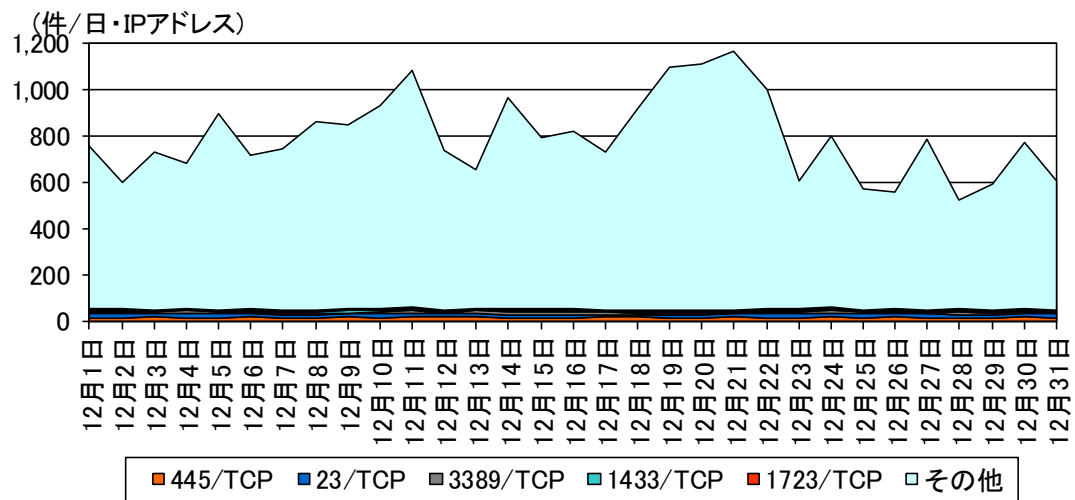


図 2-13 ロシアからの検知件数の推移



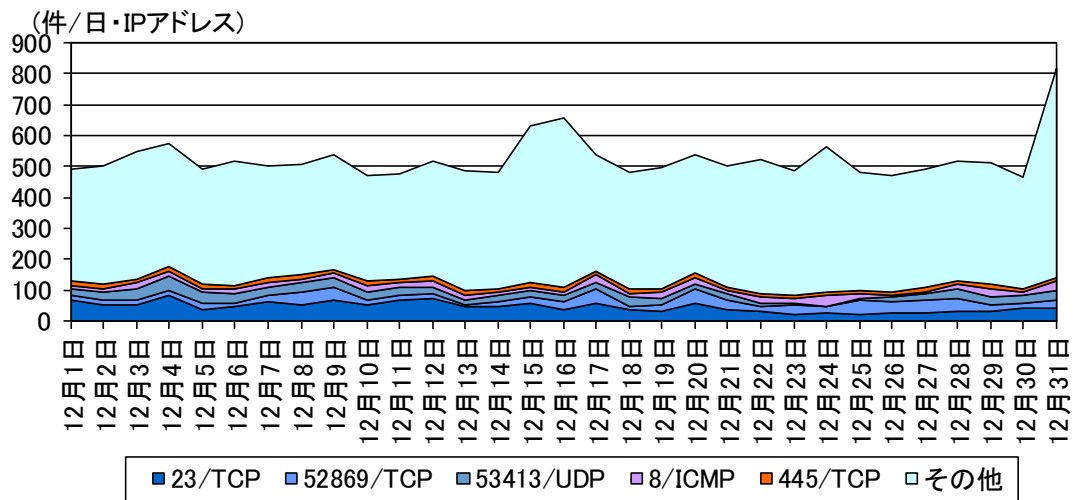


図 2-14 米国からの検知件数の推移

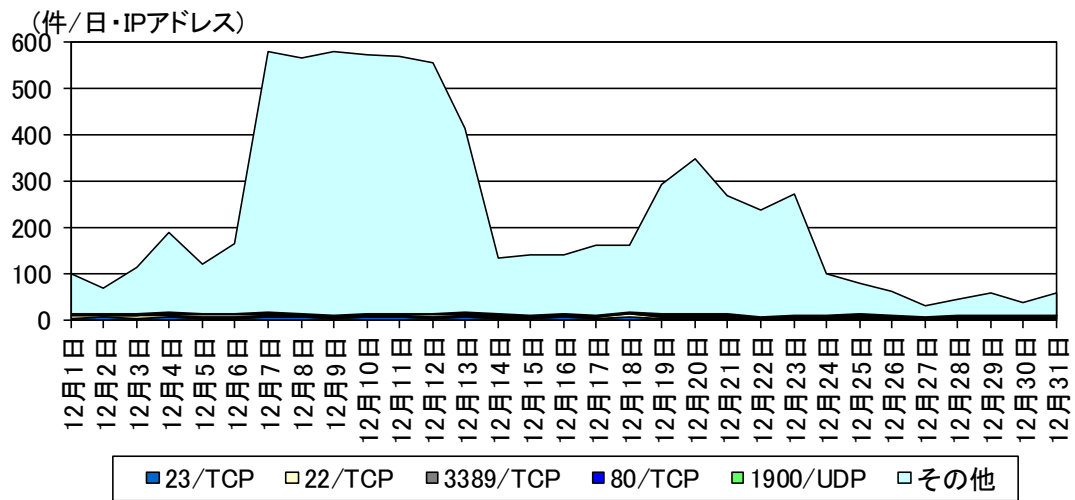


図 2-15 ルーマニアからの検知件数の推移

### 3 不正侵入等の観測結果

#### 3-1 攻撃手法別アクセス検知件数

表 3-1 不正侵入等の攻撃手法別検知件数

今月期 順位	前月期 順位	攻撃手法	今月期件数 <sup>i</sup>	前月期比 <sup>i</sup>	増加 順位	減少 順位
1位	1位	INDICATOR- SCAN	338.44 件	-5.0% (-17.85 件)		1位
2位	2位	Microsoft Windows Terminal server	289.78 件	+22.5% (+53.15 件)	1位	
3位	3位	SMBv1	115.18 件	+9.2% (+9.71 件)	3位	
4位	8位	Remote Desktop	31.21 件	+200.2% (+20.82 件)	2位	
5位	4位	ICMP	27.02 件	+20.4% (+4.57 件)	4位	

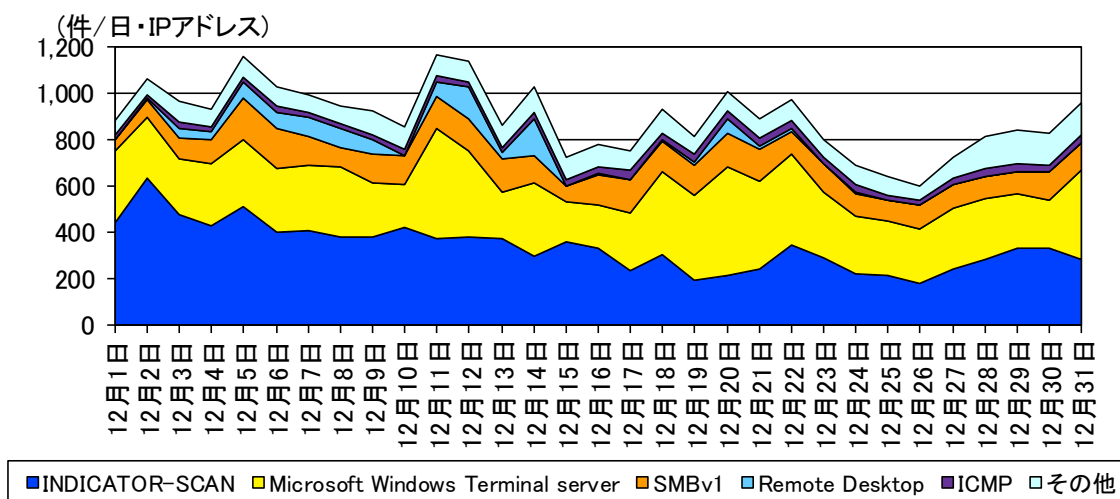


図 3-1 不正侵入等の攻撃手法別検知件数の推移

<sup>i</sup> 一日・1IP アドレス当たり。

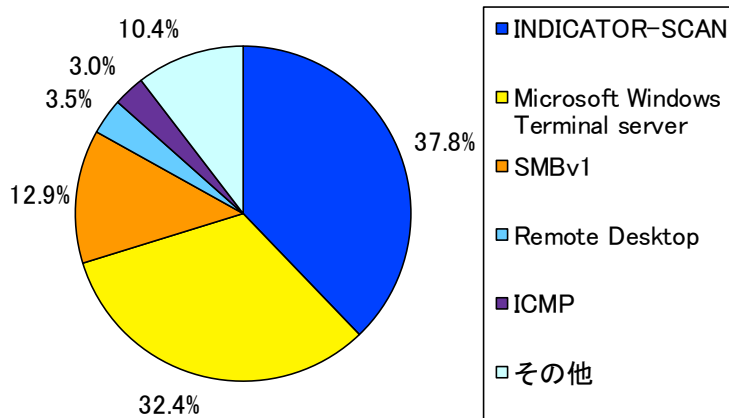


図 3-2 不正侵入等の攻撃手法別検知比率

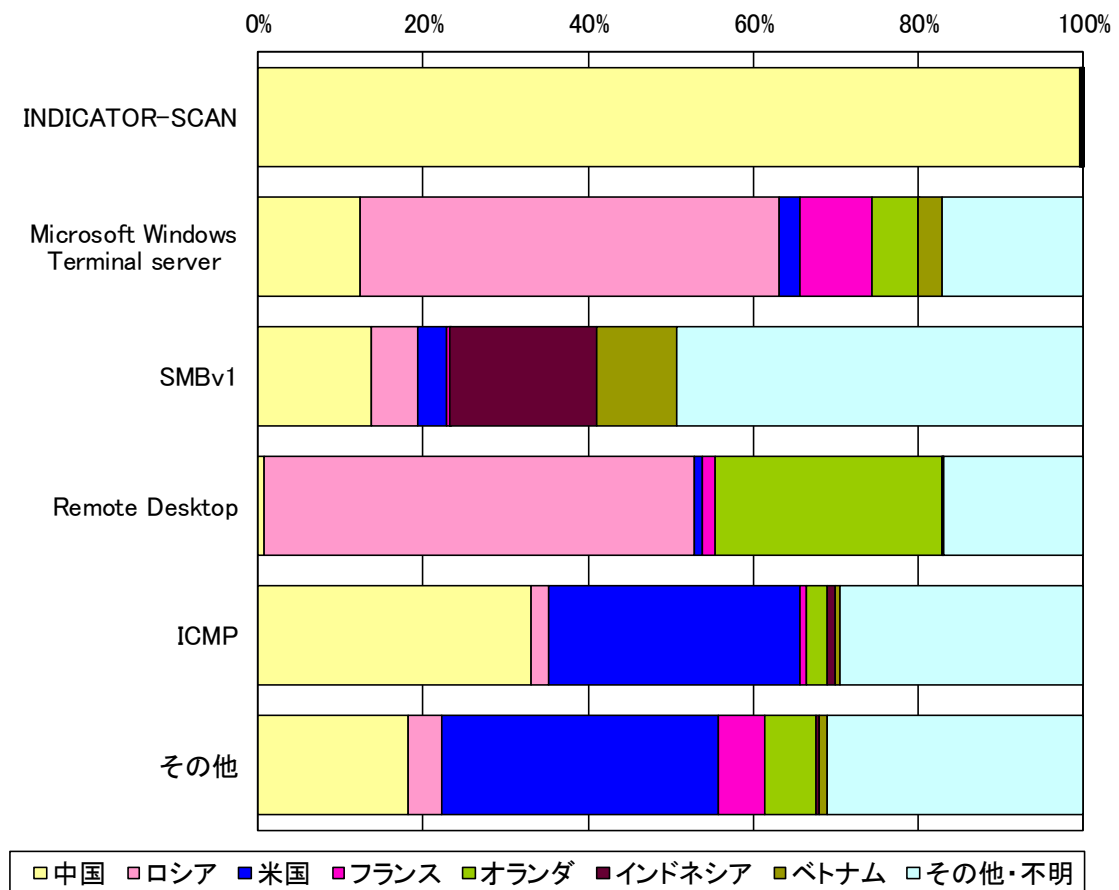


図 3-3 不正侵入等の攻撃手法の国・地域別検知比率

### 3-2 着信元国・地域別アクセス検知件数

表 3-2 不正侵入等の着信元国・地域別検知件数(今月期順位)

今月期 順位	前月期 順位	国・地域	今月期件数 <sup>i</sup>	前月期比 <sup>i</sup>
1位	1位	中国	414.61件	+6.5% (+25.14件)
2位	2位	ロシア	173.92件	+55.7% (+62.23件)
3位	3位	米国	51.78件	-13.8% (-8.31件)
4位	8位	フランス	31.87件	+81.4% (+14.30件)
5位	6位	オランダ	31.14件	+54.8% (+11.02件)

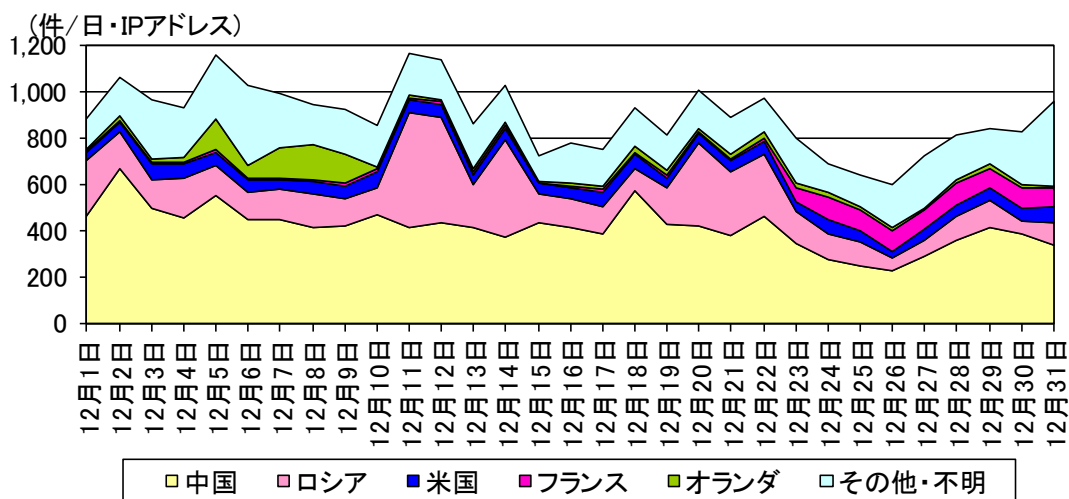


図 3-4 不正侵入等の着信元国・地域別検知件数の推移

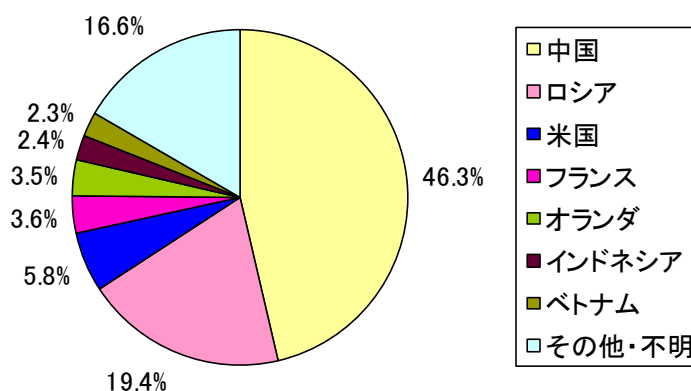


図 3-5 不正侵入等の着信元国・地域別検知比率

<sup>i</sup> 一日・1IPアドレス当たり。

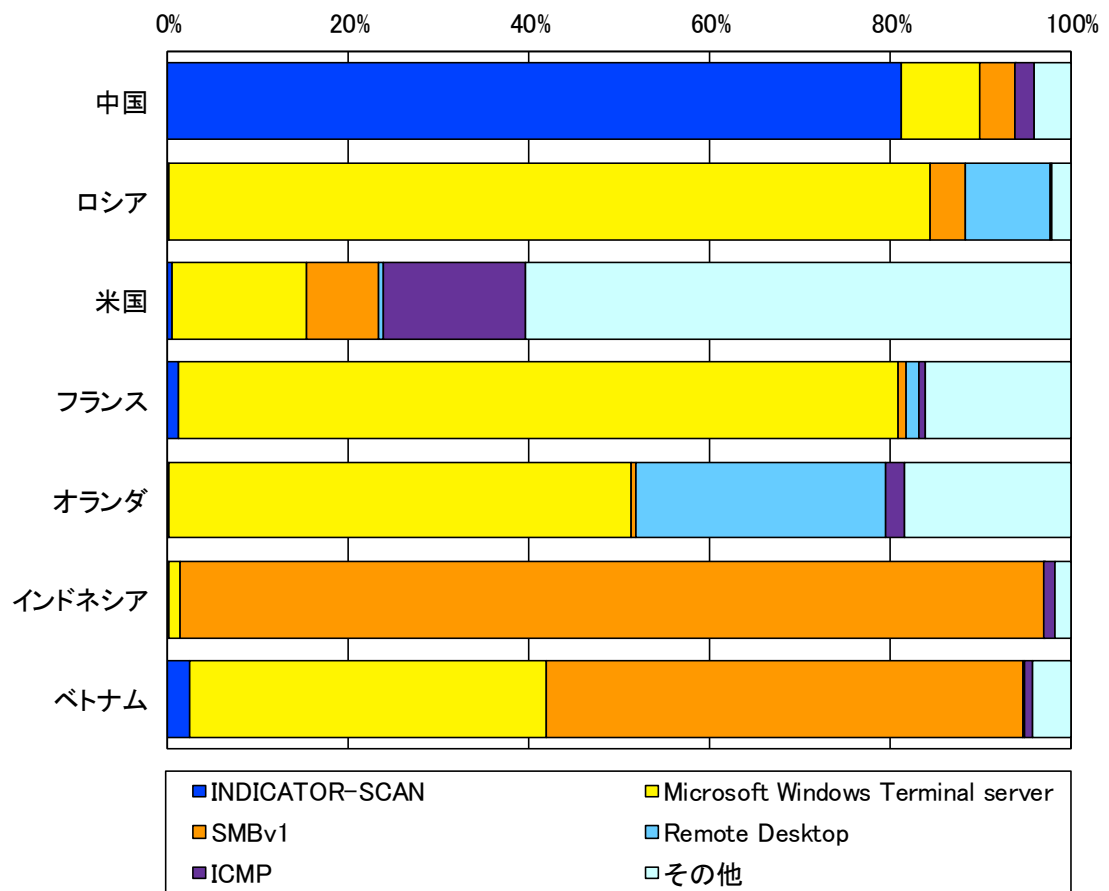


図 3-6 不正侵入等の着信元国・地域別上位の攻撃手法別検知比率

#### 4 DoS 攻撃被害の観測結果

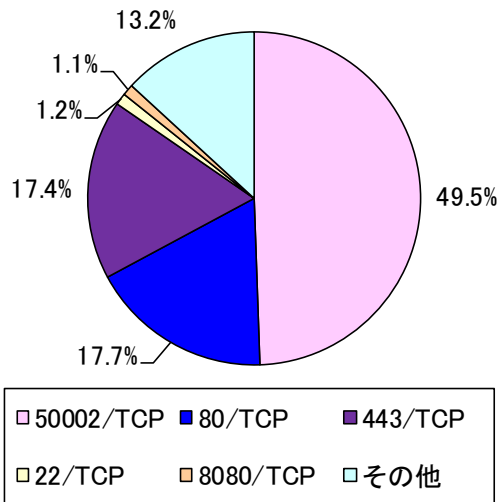


図 4-1 跳ね返りパケット着信元ポート別比率

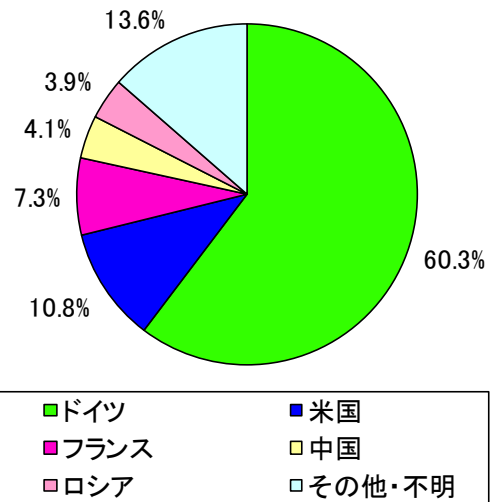


図 4-2 跳ね返りパケット着信元国・地域別比率

## 5 観測方法等

警察庁では、インターネット接続点に設置したセンサーにおいて検知したアクセス情報等を集約・分析した結果を観測結果として公表しています。その方法については、次のとおりです。

### 5-1 パケットの表記

TCP 及び UDP はポートごとに集計し、スラッシュの前にポート番号を付けて表しています(例「135/TCP」は TCP の 135 番ポートを表します。)。ICMP パケットについては、タイプごとに集計し、スラッシュの前にタイプ番号を付けて表しています(例「8/ICMP」は ICMP Echo Request を表します。)

### 5-2 パケットの分類

センサーにおいて検知したパケットの分類は、表 5-1 に示す分類に従って集計しています。DoS 攻撃被害観測では、SYN/ACK 及び RST/ACK パケットに加えて、ICMP Echo Reply (以下「0/ICMP」という。)、ICMP Destination Unreachable (以下「3/ICMP」という。)及び ICMP Time Exceeded (以下「11/ICMP」という。)を集計対象としています。

表 5-1 パケットの分類

章	集計対象	
2 センサーにおけるアクセス検知の観測結果	センサーにおいて検知したアクセス	● TCP SYN パケット ● UDP による問い合わせパケット等 ● 8/ICMP
	目的が不明なパケット	● その他
4 DoS 攻撃被害の観測結果	SYN flood 攻撃による跳ね返りパケット	● TCP SYN/ACK ● TCP RST/ACK
	PING flood 攻撃による跳ね返りパケット	● 0/ICMP
	各種の flood 攻撃による跳ね返りパケット	● 3/ICMP ● 11/ICMP

### 5-3 不正侵入等の検知

検知された各シグネチャは、表 5-2 に示す分類に従って集約・分析しています。また、各センサーには、攻撃対象となる可能性のあるサーバ等の機器は一切接続していません。

表 5-2 シグネチャによる検知の分類

分類	説明
ICMP	ICMP パケットの検知
INDICATOR-SCAN	インターネット上の各種サービスに対するスキャン活動等の検知
Microsoft Windows Terminal server	Windows ターミナルサービスに対するスキャン活動等の検知
OS-WINDOWS	Windows OS のサービスに対する攻撃の検知
Remote Desktop	リモートデスクトップサービスに対する攻撃の検知
SERVER-WEBAPP	ウェブアプリケーションに対する攻撃の検知
SMBv1	SMBv1 に対するスキャン活動等の検知
SNMP	SNMP に対するスキャン活動等の検知
SSLv3	SSLv3 に対するスキャン活動等の検知
VOIP	VOIP に対するスキャン活動等の検知
Others	上記の分類に含まれないもの